

— 住学協同への実験 —

筑豊ゼミ研究会報 8月号

NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター・筑豊ゼミ研究会報第 35 号 2016 年 8 月 10 日

8 月例会は 8 月 24 日(水)午後 7 時～9 時

[若者研究会：8 月 25 日(木) 飯塚(中心市街地)このままで委員会：8 月 22 日(月)]
受付(事務局)は視聴覚教室(4 号館 1 階)で行います。インフォメーション(連絡事項)等を、
最初に行いますので、受付後午後 7 時迄視聴覚教室に待機してください。

市民遺産研究会

1. 遠賀川に関する基礎情報の収集整理
2. 遠賀川流域散策の企画

若者(不登校・ひきこもり・非行)研究会 8 月 25 日(木)午後 7 時～8 時 30 分

会場 (一社)ちくほうのみらい研究所 (大日寺512- 8 電話 0948-43-3968)

メール botayama1957820@ozzio.jp 資料代 500円 *できれば事前に参加連絡を
内容:1 筑豊の若者を取り巻く今と将来の環境 等

古代のロマンに酔う研究会

1. 「飯塚古代祭～古代のロマンに酔うヒミコ捜し」実行委員会について

飯塚(中心市街地)このままで委員会

8 月 22 日(月)19 時 15 分～ 街なか交流・健康ひろば

1. いいづか街道まつり 綱引き大会について
2. 飯塚を良くするためのフリートーク

～住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

8 月例会は休会です。9 月から、毎月第 3 水曜日、4 号館で開催します。

情報発信/データデザイン研究会(3 号館 3 階 3304-B:情報工房):

- ・地域づくりセンターにあるデータの収集
- ・ウェブサイトのデザインの決定

学生ビジネス研究会

8 月 29 日に夜市出店の反省会と今後の活動方法について話し合います。

筑豊ゼミ・研究会報告

～住み続けたい・住んでみたいまち～

「勝手に提案研究会」が生まれました

本研究会は、住み続けたいまち・住んでみたいまちを創るためのアイデアを提案することを目的としています。本年度から NPO 法人住学共同機構筑豊地域づくりセンターの法人会員として参加させていただいている「公益社団法人福岡県建築士会 飯塚地域会」の会員が中心となって、近畿大学産業理工学部の先生方や学生さん等と連携した活動をしていきたいと考えています。

今年度は、以下の3点を中心とした活動をする予定です。

- 1) 熊本地震が発生したことで改めて考え、見識を広げることができるような企画として、木造建築を中心とした耐震構造設計の講演および講習会を企画します。
- 2) 近大の先生方との交流を深める。9月の定例会(第3水曜日・4号館)から、毎月お一人の先生に大学でどのような研究をされているかなどのお話を頂き交流を深めるとともに新しい取り組みへの足掛かりにつながることを期待しています。
- 3) 飯塚市の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、「建築士会」、「建築・デザイン学科」、「経営ビジネス学科」が連携して飯塚市の長期的な方向性を検討、提案する。具体的には近大で開催する定例会とは別に飯塚市内で、月1回程度、継続的に開催することを計画する。

なお、建築士会側の担当者として、六谷拓也氏、近大側の担当者として井原徹教授がお世話します。

市民遺産研究会

会長 白神 精一

先月号に遠賀川、上流域の河川名を載せさせてもらいました。余りに大雑把なので文献、書籍等で支流、又その支流等を調べております。資料が多くなり、それを精査し流れの初め、合流点の詳しい説明、写真等を載せたいと考えておりますが、名称不詳の河川も現地に行って地域住民に訊ねたら通称名があるかも・・・、余りに暑さが続き体がもたない状況でありますので9月過ぎに涼くなってから現地の詳しい状況や写真を撮ろうと考えております。

地域散策も一緒にまず予定として筑前内野宿、長崎屋から・・・と考えております、団体で行動した時のトイレ等の設置関係も並行してと考えておりますが何せ、この猛暑がおさまってからと考えております。

ある程度整理がついたところで、まとめてご紹介したいと思っています。

若者（不登校・ひきこもり・非行）研究会 研究会長 野田 隆喜

7月例会 報告 7月29日(金)開催

- 1 朝日新聞記事(貧困若者についての制度等)を題材に解説
 - 2 筑豊での貧困の若者への対応の現状(生活保護申請・無戸籍等)
 - 1.2について解説・質疑応答・討論
 - 貧困家庭や若者に対しての施策は皆無。それどころか支援制度そのものを知っているかも怪しいのが現状
 - 若者の生活保護申請の水際作戦や無戸籍存在
- 参加者 5名(市内小児科医・社会福祉関係者と会員3名)

6月例会 報告 6月24日(金) 開催

- 1 開設した「自立援助ホーム 紙ひこうき」について説明
 - 福岡県下では3施設(岡垣・川田)筑豊では初めて
 - 男子5名であり 女子の受け入れ開設が緊急の課題
 - 子育てを拒否する親の急増 (嫌い・愛せない)
 - *「親が悪い～」ではすまされない。「社会的無責任」の萌芽
- 2 若者の取り巻く危機と理解
 - 「性」「薬」「ネット」を学び共有する努力しか道はない
 - 筑豊の遵法精神の軽さと法遵守の軽さ
 - * 選挙、市議会議員、役所の裁判公判を例に
 - 「わからなければ泥棒ではない」・「働くより保護受給」
 - * 「地道な努力は？ そして ヤンキー文化

飯塚（中心市街地）このままで委員会

～飯塚のまちについて何でも語ろう～

委員長 縄田 真照

8月2日(火)

19時15分 街なか交流・健康ひろば

出席者16名(近大学生5名も参加して頂く)

1. 「いっづか街道まつり 綱引大会」について

募集要項(別紙)

9月の飯塚市報に参加募集記事を掲載。9月1日より、市HPに募集要項と申込書が掲載される。申込み締め切りは9月23日(金)で、先着10チーム。10月に参加チーム対象の代表者会議(ルール説明など)を開催予定。

近大の松崎先生より、大学の事務局に参加を打診して頂く。

2. 飯塚市中心市街地に関する学生アンケート結果(別紙)

近大経営ビジネス学科1年生106人対象 5月に実施

- ・「商店街であれば参加したいイベント」で、ライブや食のイベント、フリーマーケットなどの回答があるが、定期的に行なっているのに伝えきれていないのを感じる。
- ・今の学生が何に興味を持っているのかを聞くのが大事ではないか。
- ・10月頃に学生 4,000 人対象のアンケート実施を予定している。
- ・例えば、学生が土曜夜市などにボランティア又は、授業の一環として参加してくれるのか → 参加しても良いが、大学から要請があれば参加しやすい。

7月30日の土曜夜市の時に、ビジネス学科1年生3人に筑ゼミ研究会の取り組みとして、アイスコーヒの販売をしてもらった。

・アンケートの問3、問4の「商店街の良かったところ、良くなかったところ」が同じ回答になっていて、%も近いので、判断基準を決めたほうがいい。

・商店街に学生向けの1DKのマンションが増えるといいのではないか。商店街の空き店舗や2階が空いている店舗を学生向けに住まいとして貸したらどうか。

・9月21日(水)より、近大ビジネス学科の授業を街なか広場で定期的に行なう。21日は13時20分よりオリエンテーション。

～住み続けたい・住んでみたいまち～勝手に提案研究会

会 長 六 谷 拓 也

研究会発足準備のため、近畿大学産業理工学部建築・デザイン学科、井原教授、小野教授、小池准教授、経営ビジネス学科の日高教授、長谷川直樹准教授、「公益社団法人福岡県建築士会 飯塚地域会」の 28 期筑豊ゼミから参加していた大野建築事務所の六谷をはじめ、松尾代表、川上副代表、有吉会計幹事、曾根幹事、荒木 ARA 代表、筑豊地域づくりセンターから小野理事長、筑豊ゼミから菊川運営委員長が参加して、忌憚のない話し合いを行った。

その結果、第 29 期筑豊ゼミでは、2 ページ冒頭の「研究会創設紹介」に紹介した、3 つの活動を行うことになりました。

情報/データデザイン研究会

会 長 飯 田 貴 之

7 月は主に筑豊地域づくりセンターのウェブサイトのデザインや機能について研究を行った。ウェブサイトのデザインに関する研究では、ワードプレスの CSS(Cascading Style Sheets)の書き換えを行い、背景や文字の色などを変化させることで、ウェブサイト装飾を行った。また、文字の大きさや配色は、ウェブサイトの第一印象であるため、利用者の良い印象を持ってもらえるよう、特にウェブサイトの配色について議論を行った。(図1)

今回はシンプルな背景色である白と清涼感のある青を組み合わせた構成で作成することに決定した。



図 1 トップページ

ウェブサイトの機能については、現在のウェブサイトにある季節の写真の画像ファイルを開発中のウェブサイトのスライドショーに追加を行い、実際に動作確認を行った。しかし、スライドショーのサイズに合うように写真を変更しなければならない。

また、その他の機能としては、現在の地域づくりセンターのウェブサイトにはない、記事のタグ付け機能や、Twitter や Facebook との連携やスパム対策のプラグインの導入などを検討しているが、実装は行っていない。

学生ビジネス研究会

会長 早瀬 元信

7月30日土曜夜市において、「近大ブレンドコーヒー」の販売をフェアトレードとビジネスの研究・実践として実施した。

・夜市出店の準備として、7月19日～29日の16:00～18:00にじゅんあわせ打合せと作業を実施した。

「近大おかげさまコーヒー2016」

近大が研究教育で関係があった国からコーヒーを選び、2016年度は野球指導の活



動で注目されたペルーからブレンドした。

夜市でアイスコーヒー・カフェオレの販売を実施したほか、ドリップパックや小物の販売・注文受付を実施した。

売上金の一部は、留学生の学費やゼミの研究費等に活用する予定。

情報交差点

筑豊ゼミ：<http://www.chikuzemi.com/>

e-mail：chair@chikuzemi.com(運営委員長)

：sec@chikuzemi.com(事務局長)

筑豊地域づくりセンター：<http://www.chikuhou-jugaku.org/>

筑豊ゼミホームページ(<http://www.chikuzemi.com/>)のイベントカレンダーもご覧ください

建築家 徳岡昌克展

8月6日(土)～9月4日(日) 9:30～17:30(入館は 17:00 まで) 月曜休館

織田廣喜美術館の設計を探る

嘉麻市立織田廣喜美術館を含む4つの文化施設で構成された複合文化施設の碓井琴平文化館(1996年5月3日開館)は、建築家 徳岡昌克(1930-)による設計で、「第8回ブルガリア世界建築トリエンナーレ入賞(ウィーン市長賞)」、「第9回福岡県建築住宅文化賞大賞」、「第8回公共建築賞 地域特別賞」と数々の建築賞を受賞した建築作品です。環境と共生させ、使い手の距離感を巧みに推し量った美術館や図書館などの公共文化施設を多く手がける徳岡昌克。落成から20年を迎える本年に、国内外の建築賞を受賞した徳岡昌克の仕事を様々な資料で紹介いたします。

<http://www.city.kama.lg.jp/odahiroki/wp-content/uploads/2016/03/3ef92d8a9431b9f47d9815ee41048641-427x600.jpg>

ART labo u. うのせいが展 —あーと実験室—

8月9日(火)～10月10日(月) 9:30～17:30(入館は 17:00 まで) 月曜休館

会場：直方谷尾美術館 ミニギャラリー 電話室三八番 入館料：一般 100 円、高大生 50 円、中学生以下無料 ※この観覧料で常設展示、企画展示全てご覧いただけます。

旧電話ボックス内での小さな展覧会 書家うのせいがさんの書・刻字・表装・オイルパステル画・DIY などさまざまな素材と技法の作品展をご覧いただけます。 *ただし、9月20日(火)～9月25日(日)まで展示準備のため休館となります。あらかじめご了承ください。

<http://yumenity.jp/tanio/index.html>

はじめてのおつかい

8月26日(金) 13時～ 場所 飯塚商店街界限

幼児～小学3年生までの二人一組で、参加費500円で千円分のお買物を商店街のお店でして頂きます。途中でお地蔵さんにお賽銭をあげたり、スタンプを押したりして、地図を見ながらのおかいものです。可愛いお子様を商店街で買物デビューさせてみませんか？

同時開催:おもちゃ館、コマ教室など

お問い合わせ・お申込みは飯塚商工会議所 TEL0948-22-1007_

スポ GOMI 大会 in いづか

8月27日(土) ■受付時間:8:30～ ■開場 9:30～ ■終了:13:20

■集合場所:飯塚小学校体育館 ■実施場所:飯塚商店街界限

「ゴミ拾いはスポーツだ!」を合言葉に、日本スポーツGOMI拾い連盟の指導のもとに飯塚で初めて開催されます。1チーム3～5名で、決められた範囲の中でゴミ拾いをして頂きます。燃えるゴミ、燃えないゴミ、空き缶などゴミの種類と重さで点数をつけて、順位を競うスポーツです。

スポーツで街をきれいにしませんか? <http://pochiteku.com/images/img/event/165.jpg>

お問い合わせ・お申込みは飯塚青年会議所 TEL0948-23-0292

嘉穂劇場 全国座長大会

9月10日(土) 【会場】嘉穂劇場 (飯塚市飯塚 5-23)

昼の部 / 開演:11時(開場 10時) 公演時間は3時間くらい

夜の部 / 開演:17時(開場 16時)

飯塚市の芝居小屋・嘉穂劇場で、各地の大衆演劇の座長が集まる「全国座長大会」が開かれます。1979年より毎年9月、玄海竜二を中心としたお芝居と30名余りの座長が競演する舞踊ショーではひいきより送られるご祝儀(花)も見もの。

【料金】 前売り券:指定席 / 8,500円(当日 9,000円) 自由席 / 5,500円(当日 6,000円)

【お問い合わせ】嘉穂劇場 TEL 0948-22-0266 チケットぴあ (Pコード:449-277)

http://www.kankou-iizuka.jp/attached_files/event/eve_image/169/2016_650.jpg?1459664159

発行: NPO 法人住学協同機構筑豊地域づくりセンター 第29期筑豊ゼミ

責任者: 第29期筑豊ゼミ運営委員長 菊川 清

編集者: 第29期筑豊ゼミ運営委員会事務局長 主税 洋三

住所: 〒820-8555 飯塚市柏の森 11-6 近畿大学産業理工学部気付 第29期筑豊ゼミ

連絡先: 090-9485-5985 (運営委員長 菊川) 090-8624-2886 (事務局長 主税)

e-mail: chair@chikuzemi.com (運営委員長) sec@chikuzemi.com (事務局長)